

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	給付金交付助成措置	宮城県原子力立地給付金交付事 業補助金	宮城県	926,607,894	926,607,894	

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	給付金交付助成措置	宮城県原子力立地給付金交付事業補助金				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県				
交付金事業実施場所		女川町, 石巻市 (旧牡鹿町, 旧石巻市, 旧雄勝町, 旧河北町)				
交付金事業の概要		原子力発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため, 小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭, 工場等に対して給付金を交付。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>【女川町】 女川町総合計画2019（令和元年度～令和10年度） 基本計画第1章 生活・環境分野 基本施策1-6 目標：原子力に対する正しい知識の普及と防災対策を推進します。 基本施策2-7 目標：公営住宅の弾力的な運用を目指して、女川町に住みたい人を応援します。</p> <p>【石巻市】 石巻市総合計画（平成19年度～平成32年度） 第4章 安心して健やかに暮らせるまち 第1節 お互いに支えあい生活できる仕組みを構築する 1 みんなで支えあう地域づくりを推進する 目標：原子力発電に対する地域住民の理解を促進し、住民がお互いに支え合う地域環境を構築します。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由		毎年度, 該当市町が給付金交付事業の実施を判断しているため。				
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		給付金受給対象者への交付率 100%	支給実績÷電灯・電力契約総数×100	成果実績	%	電灯需用家99.92, 電力需用家99.79
				目標値	%	電灯需用家100, 電力需用家100
				達成度	%	電灯需用家99.92, 電力需用家99.79

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	補助事業者が給付金の交付事務を委託している電気事業者に対しての適正な指導や検査を実施したことや、新電力事業者との情報交換を密に実施したことで、適正な電灯・電力需要家の把握に務めて給付金を交付することができました。一部、居住者の不在等が原因と思われる未交付等があったものの、99%を超える交付を達成し、電源立地に対する地域住民や地元企業の理解促進に寄与しました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	給付金の交付件数	電灯需用家	活動実績	件	739,584	738,408	740,304	
			活動見込	件	782,467	777,470	752,400	
			達成度		94.5%	95.0%	98.4%	
		電力需要家	活動実績	Kw	2,822,414	2,831,554	2,878,977	
			活動見込	Kw	2,863,087	2,970,381	3,004,526	
			達成度		98.6%	95.3%	95.8%	
	交付金事業の総事業費等	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考（平成30年度～令和2年度計）
		総事業費		989,153,119		908,639,173		926,607,894
交付金充当額		989,153,119		908,639,173		926,607,894	2,824,400,186	
うち文部科学省分		0		0		0	0	
うち経済産業省分		989,153,119		908,639,173		926,607,894	2,824,400,186	
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
原子力立地給付金の交付業務		補助		(一財)電源地域振興センター（東京都中央区）		926,607,894		
交付金事業の担当課室		企画部 企画総務課						
交付金事業の評価課室		企画部 企画総務課						

別紙

I 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	宮城県慶長使節船ミュージアム管理運営事業	宮城県	135,330,255	120,000,000	
2	地域活性化措置	宮城県立特別支援学校運営事業	宮城県	393,456,800	278,284,000	

II. 事業評価個表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	宮城県慶長使節船ミュージアム管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県					
交付金事業実施場所		石巻市渡波					
交付金事業の概要		宮城県慶長使節船ミュージアムの指定管理料 12か月分（4～3月） 宮城県慶長使節船ミュージアムは、平成8年8月の開館以来、入館者は160万人を超えており、郷土の歴史に関する知識の普及及び海洋文化の振興に寄与しています。地域における学習・体験の場、また、隣接した石巻市サン・ファン・パウティスタパークと一体となった観光施設としての役割もあり、電源立地地域対策交付金を活用し、地域活性化に貢献しています。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> <p>宮城の将来ビジョン（平成19年度～平成32年度）</p> <p>政策推進の基本方向2 安心と活力に満ちた地域社会づくり</p> <p>3 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築</p> <p>取組23 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興</p> <p>【目標】</p> <p>郷土の伝統文化や地域文化が地域固有の貴重な財産として継承されるとともに、あらゆる人が文化芸術を創造・発表・享受できる環境づくりが進み、多様な分野への波及効果が期待される文化芸術の力が、特色ある地域づくりや社会参画への貢献に役立てられます。</p>					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度			
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		入館者数 35,000人	入館者の数	成果実績	人	27,291	
				目標値	人	35,000	
				達成度		78.0%	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
令和2年度は、慶長遣欧使節帰国400年を記念するイベントの実施や、乗船禁止となっている復元船内の展示物を活用したロビー展示の充実等により、施設の魅力向上及び発信に努めました。また、隣接するサン・ファン・パウティスタパークと連携して利用促進を図り、観光・文化振興の拠点として地域活性化に貢献しました。次年度以降においても、今後予定しているリニューアルに向けて、入館者数の増加に繋がる取組の充実を図ってまいります。 なお、新型コロナウイルス感染症対策として、4月10日から5月12日まで臨時休館したことや、一部イベントが中止となった影響により、営業日数及び入館者数は目標値に届きませんでした。開館後は、サーマルカメラや空気清浄器を導入するとともに、消毒液の設置等の感染症対策を行い、来館者が安心して利用できるよう施設の環境整備に努めました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		営業日数	活動実績	日	307	308	281
			活動見込	日	309	309	310
			達成度	%	99.4%	99.7%	90.6%
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考（平成30年度～令和2年度計）		
総事業費		132,632,000	131,994,000	135,330,255	399,956,255		
交付金充当額		119,500,000	120,000,000	120,000,000	359,500,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		119,500,000	120,000,000	120,000,000	359,500,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
指定管理料		随意契約（非公募）		（公財）慶長遣欧使節船協会（石巻市）		135,330,255	
交付金事業の担当課室		環境生活部消費生活・文化課					
交付金事業の評価課室		環境生活部消費生活・文化課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称							
2	地域活性化措置	宮城県立特別支援学校運営事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県							
交付金事業実施場所		石巻市蛇田 他3箇所							
交付金事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校12校のうち、4校（石巻支援学校、光明支援学校、小松島支援学校、古川支援学校）の通学用スクールバスの運行委託料 12か月分（4～3月）に充当。 ・特別支援学校においては、児童生徒一人一人に応じた計画的・継続的な授業実施や地域への学校公開、教職員としての専門性や指導力の向上に向けた取組など、特別支援教育の拠点として活動を展開しています。 ・現在、寄宿舎を有する学校及び児童生徒全員が入院患者である病院併設校を除く12校でスクールバスを運行しており、このうち4校のスクールバス運行経費を交付金に充当することにより、学校運営の一助とします。 							
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<ul style="list-style-type: none"> ・本県では、養護学校の教育の義務化に対応して、自力通学不可能な特別支援学校の小・中学部等の幼児児童生徒が、学校においてその障害や発達段階に応じて教育を十分に受けることができるよう、学校設置者である県が県立養護学校等のスクールバス運行方針を定め、積極的に児童生徒の通学手段を確保することとしています。 ・特別支援学校の多くの児童生徒が自力通学が困難であることから、安全な学校運営の一助としてスクールバスを運行し、また、児童生徒がスクールバスで通学することにより、保護者の負担軽減を図っています。 							
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和2年度			
事業期間の設定理由		—							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度		
		スクールバスが必要な全ての特別支援学校での運行（4校）	スクールバスの運行が必要な特別支援学校での運行数	成果実績	学校数		4校		
				目標値	学校数		4校		
				達成度	達成度		100.0%		
		評価年度の設定理由							
		県立学校の管理に関する規則 第4条（学校の学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。）による。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<ul style="list-style-type: none"> ・本事業により、自力通学不可能な小・中学部等の児童生徒の通学手段が確保され、学校において十分に教育を受けることができるようになり、学校運営の安定化が図られ、その運営を充実させることができました。 バスの運休等もなく、児童生徒が充実した学校生活を過ごすことができ、保護者への負担軽減にもつながりました。（稼働率 100%）（令和2年度バス利用者割合 71.49%） ・次年度以降においても、稼働率100%を維持し、スクールバス運営の充実を図って参ります。 									
評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無									
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		交付金事業でのスクールバスの運行実績（4校）		活動実績	校	4	4	4	
				活動見込	校	4	4	4	
				達成度		100.0%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考（平成30～令和2年度計）				
総事業費		326,244,000	333,683,114	393,456,800	1,053,383,914				
交付金充当額		272,759,000	250,417,000	278,284,000	801,460,000				
うち文部科学省分		0	0	0	0				
うち経済産業省分		272,759,000	250,417,000	278,284,000	801,460,000				
交付金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額			
スクールバス運行（光明支援学校）委託費		一般競争入札		（株）ミヤコーバス（仙台市）		125,624,400			
スクールバス運行（古川支援学校）委託費		一般競争入札		（株）昭和タクシー（大崎市）		62,185,200			
スクールバス運行（石巻支援学校）委託費		一般競争入札		（有）豊石観光（石巻市）		40,933,200			
スクールバス運行（小松島支援学校①）委託費		一般競争入札		愛子観光（株）（仙台市）		74,179,600			
スクールバス運行（小松島支援学校②）委託費		一般競争入札		仙南交通（株）（仙台市）		90,534,400			
計						393,456,800			
交付金事業の担当課室		宮城県教育庁特別支援教育課							
交付金事業の評価課室		宮城県教育庁特別支援教育課							

別紙

I 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	漁業取締船運航管理事業	宮城県	14,546,400	12,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	海洋総合実習船運行管理事業	宮城県	24,898,500	24,898,500	

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	漁業取締船運航管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県					
交付金事業実施場所		宮城県石巻市潮見町					
交付金事業の概要		<p>・漁業取締船の運航に必要な燃料費 8ヶ月分（7月～2月）</p> <p>・漁業取締船2隻の運航により、漁業秩序の維持安定が図られるほか、悪質な密漁への取締に加え、「密漁の未然防止といった抑止効果」が期待されることから、「原子力発電所周辺漁業者の漁業生産の維持・安定」が期待されます。</p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> <p>本県沿岸の漁業秩序の維持を図るため、漁業取締船「うみわし」「うみたか」の2隻体制での計画的な運航により、年々悪質・巧妙化する磯根資源の密漁等に対処し、漁業秩序の維持と漁業生産の安定を図ります。</p> <p>【目標】</p> <p>漁業秩序の維持と漁業生産の安定</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業期間を単年度で設定。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		漁業取締船の取締運航日数 214日	対象期間における運航日数	成果実績	日	214	
				目標値	日	214	
				達成度	日	100.0%	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>漁業取締船2隻の計画的な運航により、適宜、指導等（警告5件、指導26件）を実施し、密漁行為等の抑止効果が発揮され、漁業秩序の維持が図られました。</p> <p>次年度についても、今年度と同様に、引き続き計画的な運航に努めます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		漁業取締船の運航日数	活動実績	日	233	216	214
			活動見込	日	233	232	214
			達成度	日	100.0%	93.1%	100.0%
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考（平成30年度～令和2年度計）		
総事業費		15,606,000	15,030,095	14,546,400	45,182,495		
交付金充当額		10,500,000	12,000,000	12,000,000	34,500,000		
うち文部科学省分		0			0		
うち経済産業省分		10,500,000	12,000,000	12,000,000	34,500,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
燃料購入（単価契約）		一般競争入札		宮城県漁業協同組合石巻総合支所（石巻市）		14,546,400	
交付金事業の担当課室		水産林政部水産業振興課					
交付金事業の評価課室		水産林政部水産業振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	海洋総合実習船運行管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県					
交付金事業実施場所		石巻市西浜町					
交付金事業の概要		<p>海洋総合実習船「宮城丸」は水産高校及び気仙沼向洋高校の生徒等の航海実習及び海洋観測・水産物資源調査等を行うことを目的とした，国際航海に従事する実習船です。</p> <p>当該実習等により教育課程に基づく所定の単位を取得させるとともに，航海士及び機関士として従事できるよう知識と技術を習得させることにより，船舶職員として必要な海技士の資格取得を目指しています。</p> <p>本交付金は海洋総合実習船の運航に必要な燃料費8ヶ月分（7～2月）に充当します。</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>年間に長期航海実習を3航海，短期航海実習を3航海行い，単位（総合実習）取得を行います。</p> <p>また，海技士（航海士，機関士）を取得するため必要不可欠な実習です。</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度			
事業期間の設定理由		第2次航海及び第3次航海実習が年度内に実施されるため単年度評価とする。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		安全な航海を行い総合実習の単位（乗船履歴）を取得する	航海日数105日 （水産高校60日，気仙沼向洋高校45日） の運航を行う	成果実績	日	103	
				目標値	日	105	
				達成度	%	98.1%	
		評価年度の設定理由					
		令和2年度宮城丸運航の終期まで					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>海洋総合実習船宮城丸において，航海実習実施に係る基本的経費である燃料費に充てられ，103日の実習を安全に実施し，実習生に教育課程に基づく所定の単位を習得させることができました。乗船実習は実体験として学ぶ貴重な機会となっており，本県の基幹産業である水産関連産業及び国内海運業を担う人材育成に寄与しました。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	年度	
		航海日数長期航海実習165日の内105日（水産高校60日，気仙沼向洋高校45日）実施し，実習生の単位取得及び乗船履歴の取得を行う。	活動実績		日	103	
			活動見込		日	105	
			達成度		%	98.1%	
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考(平成30年度～令和2年度計)		
総事業費		35,650,000	31,975,000	24,898,500	92,523,500		
交付金充当額		27,000,000	28,000,000	24,898,500	79,898,500		
うち文部科学省分					0		
うち経済産業省分		27,000,000	28,000,000	24,898,500	79,898,500		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
海洋総合実習船の航海用燃料（A重油）		一般競争入札		北日本石油（株）（仙台市）		10,910,900	
海洋総合実習船の航海用燃料（A重油）		一般競争入札		（株）塩釜商会（塩釜市）		13,987,600	
計						24,898,500	
交付金事業の担当課室		教育庁高校教育課					
交付金事業の評価課室		教育庁高校教育課					

*活動指標については，平成元年度までは乗船人数で整理してきたが，当該交付金は宮城丸の運行に要する燃料費に充当するものであることから，令和2年度からは航海日数に変更することとした。